

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人 明輝会	代表者	川上 秀一	法人・事業所の特徴	住み慣れた地域で暮らし続けるため、家族と地域、医療・介護・福祉が一体となるよう柔軟なサービス提供を行っている。 町内会へ加入しており、行事や会議への参加を行い、地域とのつながりを持つようにしている。地域交流喫茶店の開催を通じて利用者以外の方との交流も行っている。
事業所名	小規模多機能ホーム すばる	管理者	井手口 崇		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援C	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	3人	人	1人	1人	人	17人	人	人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する 取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 自己評価の確認	初めて参加する職員には経験者が説明を行う。また気軽に意見を出しやすい事業所風土を作る。	初めて参加する職員に説明は行っていたが、個人によってわからない人もいた。	全職員で取り組んでももらえたらと思う。	勉強会などで、自己評価の内容について全体に説明をする。わからない職員については個別にも説明をしていく
B. 事業所のしつらえ・環境	通勤時等の地域住民への挨拶を継続し、事業所前のゴミステーションが散れている時は掃除する。	地域住民への挨拶はできていた。ゴミステーションの掃除は積極に取り組めていなかった。	地域とも一体となれる事業所であってもらえたら嬉しい。	地域住民への挨拶を継続する。燃えるゴミの日に、歩いて訪問に行く時にゴミステーションを確認して、散れている時は掃除をする。
C. 事業所と地域のかかわり	町内会行事に関しては利用者同伴の参加は見合わせ、職員のみ参加にて様子をみていく。状況をみながら利用者参加を検討していく。また「ありがとう 515」を含め、事業所開催の行事に関しては、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ案内先を随時検討しながら実施する。	町内会行事（グランドゴルフ大会等）と「ありがとう 515」は、新型コロナウイルスの感染状況に応じてではあるが極力参加・実施してきた。町内会行事に関しては町内会とも話し合ったうえ、残念ながら利用者の参加は控えさせてもらい職員だけの参加だった。	以前は利用者の方も参加してもらっていたが、コロナ禍で町内会としては行事もしばらく休止していた。再開後は職員のみ参加で利用者の方は高齢で万が一感染すると心配のため参加は控えてもらっている。	町内会行事、会合に関してはコロナウィルスの感染状況に合わせて職員や利用者の参加を行っていく。「ありがとう 515」や事業所内行事の開催に関しては、開催方法や規模などを随時検討しながら実施する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしをささえる取り組み	新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、町内会行事への参加や利用者宅の隣近所への訪問も検討していく。	町内会行事に関しては町内会とも話し合ったうえ、残念ながら利用者の参加は控えさせてもらった。	コロナの関係でグランドゴルフ大会などへの利用者参加は控えてもらっている。	コロナウィルスの感染状況を踏まえ、利用者を含めた町内会行事への参加を行う。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	地域交流喫茶店は鹿児島市及び近隣市町村における市中感染の増大、クラスター発生のない限り時間短縮と感染対策を講じ開催する。運営推進会議も同様。	コロナ感染状況をみながら「ありがとう 515」を開催し運営推進会議も抱き合わせることで地域交流喫茶店の雰囲気も運営推進委員の皆様に伝えることができた。	コロナの関係もあるが、定期的に事業所の様子うかがえる機会となるため感染状況をみながら開催できていると良い。	すばるでの利用者様への支援や取り組みの報告事例をあげて、事業所の取り組みを知っていただく。
F. 事業所の防災・災害対策	運営推進会議と抱き合わせ、避難訓練の様子を委員に見ていただき。率直な意見や今後の連携について話し合う場を設ける。	新型コロナウイルスとの感染状況を踏まえ、消防署と話し合いながら避難訓練を実施したが、運営推進会議との抱き合わせはできなかった。	火災に限らず震災など色々なことを想定しながらの訓練は大切だと思う。 町内会の防災訓練には事業所からも参加してくれている。	コロナウィルスの感染状況を踏まえ、消防署と相談しながら避難訓練を開催する。避難訓練の日程を早めに決め、運営推進委員の皆様に伝え、訓練の様子を見ていただき、意見をもらう。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月22日(17:45～19:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、宮本、吉留(文)、森、津曲、松添、中釜、折田、麻生、鶴田、國生、鮫島、吉留(純)、川添

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	9人	2人	人	17人

前回の改善計画	ケアプランにおける目標設定を明確かつ具体的に行い、評価、ケア内容の検討をミーティングしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングの中でケア内容の確認、困りごとなど検討は出来ているが、ケアプランの目標の話し合いができていない利用者様がいる。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	9	8			17
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	8	9			17
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	8	9			17
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのために配慮していますか?	7	10			17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 初めての通い利用の方に対して、職員から話しかけ、コミュニケーションを積極的に行っている姿勢がよく見受けられる。 - 目標設定の時に本人の状態確認を行い「〇〇したい」を実現できるように目標を作るようにしている。 - ミーティング等で情報共有はしっかり出来ている。 - ミーティングの際に「こうしたらいいのではないかと案が出て、話し合いすることができている。 - 優しい声掛けや気遣いができている。 - 利用開始時にケアマネを中心に状態確認を行い、知り得た情報は事前にファイルに綴ることで、確認できるようにしている。 - 利用前に何度も家庭を訪問したり、すばる利用の体験をして頂いたり不安な気持ちを少しでも除いて利用開始していると思う。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 本人ができるところまで支援しているのではないかと疑問に思うところがある。 - コロナ禍ということもあり、家族を交えての行事は実施が出来ていない。以前と比べても家族と話す機会が減った。 - ケア内容の情報交換、検討はミーティングで話し合いができてはいるが、目標設定からの評価がみんなの話し合いができていない。 - ケアプランを意識することが少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
目標についての評価を各担当者で毎月行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 年 月 日 (: ~ :)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、宮本、吉留 (文)、森、津曲、松添、中釜、折田、麻生、鶴田、國生、鮫島、吉留 (純)、川添

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	6人	1人	17人

前回の改善計画
● スタッフ全員が利用者個々の目標を把握できるようケアプラン目標を1号室に貼り出し、見える化する。 ● ミーティングにおいて1回/週は目標達成に関する進捗状況を評価していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
● 目標を貼りだし、見える化することはできたが、更新することができなかった。 ● ミーティングにおいて、目標に関する話し合いは、あまりできなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	3	9	5		17
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	11	3		17
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	9	7		17
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	8	6		17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
● コロナ禍で外出支援はなかなか難しいがスタッフ全員で利用者さんの“やりたい”を理解はしている。 ● 目標を貼り出すようにはした。 ● ミーティングにて評価は出来ている。 ● 数名ではあるが、実践した内容をミーティングで発信することはできている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
● 目標を貼り出したが更新できていない。 ● 日々のかかわりで「～したい」を聞き出せるような会話があまりできていない。 ● (目標の) 貼り出しはできているが、各スタッフが本人の目標、当面の目標を把握できていない。 ● ミーティングにおいて目標達成に関する進捗状況の把握はほとんどできていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
● ケアプランの更新の時は、ミーティングで話し合いを行い、目標を設定する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 年 月 日 (: ~ :)

3. 日常生活の支援

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、宮本、吉留(文)、森、津曲、松添、中签、折田、麻生、鶴田、國生、鮫島、吉留(純)、川添、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	4人	8人	1人	17人

前回の改善計画	
● 利用開始時に「〇〇さんを知るためのシート」を必ず家族に記入していただくよう依頼する。 ● 未記入の欄は利用者ごとに設けられた担当スタッフが利用者との関りのなかで聞き出したり、ご家族に連絡をとり埋めていくことで、これまでの暮らしぶりの把握に努めていく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
● 「〇〇さんを知るためのシート」を契約時に依頼し、記入してもらうようにしているが、未記入の部分を埋めることはできなかった。	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	4	10	1	17
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	12			17
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	8	6		17
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	11			17
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	11			17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
● 体調の変化など、その時いるスタッフが気づいていると思う。 ● 本人の身体の状況に合わせて介護している。 ● いつもと違うと思ったことは職員同士で共有し話し合いすることができる。 ● ケアマネを中心に「〇〇さんを知るためのシート」を契約時に記入してもらい、個人ファイルに綴っている。 ● 本人ができることに対しては継続できるよう支援しすぎないようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
● 家族との連絡など密にとっていない。 ● 「知るためのシート」が出来上がったならサマリーを綴るファイルに入れるようにしているが書けていない人もいる。 ● 「以前の暮らし方」の10個以上の把握。 ● スタッフ一人一人が持っている情報の共有ができていない。 ● 担当スタッフがかかわりの中で聞き出すことができていない。 ● 「〇〇さんを知るためのシート」は活用できていないと思う。 ● 家族に記入してもらう「知るシート」があることを知らない。 ● 「知るためのシート」を書いてあっても見ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
● 「〇〇さんを知るためのシート」を記入してもらったら、ケアプランと一緒につづる。 ● シートがないの方を把握し、再度依頼する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 年 月 日 (: ~ :)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、宮本、鮫川、吉留(文)、森、津曲、松添、中釜、折田、麻生、鶴田、國生、鮫島、吉留(純)、川添、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	9人	1人	17人

前回の改善計画
● 利用開始時に「〇〇さんを知るためのシート」を必ず家族に記入していただくよう依頼する。 ● 未記入の欄は利用者ごとに設けられた担当スタッフが利用者との関りのなかで聞き出したり、ご家族に連絡をとり埋めていくことで、これまでの暮らしぶりの把握に努めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
● 「〇〇さんを知るためのシート」を契約時に依頼し、記入してもらおうようにしているが、未記入の部分を埋めることはできなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	5	9		17
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	4	7	6		17
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	3	7	6	1	17
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	4	10	1	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
● これまでの生活については家族に聞いて把握するようにしている。 ● 生活スタイルに合わせて支援できていると思う。 ● 地域の方と交流できている ● 家族、介護者、地域との関係が切れないように支援できている。 ● ケアマネを中心に「〇〇さんをするためのシート」を契約時に記入してもらい、個人ファイルに綴っている。 ● 本人がどのようにして過ごしているのか、暮らしを日頃のコミュニケーションで把握している。 ● 入居されている利用者には電話で近況を伝えたり、通いの利用者には送迎時に近所の方にお会いしたら挨拶したりして、地域の方とのつながりを持つようにしている。 ● 家族が面会に来て、いろいろ生活について聞かれた時はお答えしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
● 住んでいた家を処分して施設に入っている方がほとんどで把握できていない。 ● 利用者のこれまでの生活が十分に把握できていない方もおり、つながりも見えていない人の方が多い。 ● 民生委員や地域の資源など把握ができていない。 ● 担当スタッフが利用者との関わり、家族とのつながりが少ない。 ● 「〇〇さんを知るためのシート」は活用できていないと思う。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
● 「〇〇さんを知るためのシート」を活用する為、ケアプランと一緒につづることで、普段から見れるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 年 月 日 (: ~ :)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、宮本、吉留(文)、森、津曲、松添、中签、折田、麻生、鶴田、國生、鮫島、吉留(純)、川添

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	2人	9人	4人	17人

前回の改善計画	● 前回、1回/年だった「資源」についての勉強会を1回/3ヶ月(5月・8月・11月・2月の職員会議)にて開催し、スタッフの社会資源に関する意識向上を図っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	● 「資源」についての勉強会を5月の1回しか開催できなかった。勉強会では、実際に事例を出すことで、少しでも身近に感じてもらえるようにした。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	3	11		17
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	9			17
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7	10			17
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7	9	1		17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
● その時の状況に応じて柔軟に対応できている。 ● 資源の勉強会についても行うことができている。 ● 昼のミーティングなどで「変化」の共有ができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
● 本人のニーズというよりご家族のニーズであるような気がする。 ● 地域資源の活用は思うようにできていない。 ● 資源についての勉強会の開催も1度しかできていない。 ● スタッフの社会資源に対する関心が低い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
● 「資源」についての勉強会は、継続して行う。今年度は、4月と10月の職員会にて開催する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 年 月 日 (: ~ :)

6. 連携・協働

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、宮本、吉留(文)、森、津曲、松添、中釜、折田、麻生、鶴田、國生、鮫島、吉留(純)、川添、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	4人	5人	人	17人

前回の改善計画	新型コロナウイルスの近隣市町村における市中感染の拡大やクラスター発生がない限り、運営推進会議の開催を行っていく。また町内会の総会および班会、行事の参加を積極的に行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	- 新型コロナウイルスとの感染状況に合わせて、運営推進会議を開催できている。 - 町内会の班会や行事(校区、町内会のグランドゴルフ)へ、管理者を中心に参加できた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	7	7	3		17
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	7	5	4	1	17
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	8	4	3	2	17
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	6	4	3	4	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
「ありがとう515」の開催や、町内会行事、会合がある時は参加している。 - その他のサービス機関と連携・協働ができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
「ありがとう515」など、同じ方しか来られないこと。東風の住民も参加できれば良いと思う。 - コロナウイルスの感染拡大に伴い、集って運営推進会議が行えていない。 - 地域住民が事業所を訪れない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
コロナウイルスの感染状況に合わせて、町内会への行事にスタッフやご利用者も一緒に参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 年 月 日 (: ~ :)

7. 運営

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、宮本、吉留(文)、森、津曲、松添、中釜、折田、麻生、鶴田、國生、鮫島、吉留(純)、川添、

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	7人	3人	人	17人

前回の改善計画
● 地域交流喫茶店「ありがとう 515」を感染対策と時間短縮したなか開催していく。 ● 運営推進会議は新型コロナウイルスの感染状況を確認しながら紙面報告ではなく実際に開催できるよう委員と連携をとっていく。 ● 地域交流喫茶店「ありがとう 515」には管理者、ケアマネジャーのみではなく介護スタッフが参加できる体制を作っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
● 地域交流喫茶店「ありがとう 515」、運営推進会議は、感染状況に合わせて時間短縮などを行い開催できた。 ● 地域交流喫茶店「ありがとう 515」には、介護スタッフが参加する体制ができた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	4	11	1	1	17
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6	10	1		17
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	10	2		17
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	4	9	4		17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
● 「ありがとう 515」を感染状況をみながら感染対策もして開催できている。またスタッフも参加できるようにしている。発表という形での取り組みもできた。テレビにも映った。 ● ミーティングや勉強会等で全員ではないが、意見の発信ができています。 ● 家族に色々と今の状態などをスタッフが伝えていた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
● 地域交流喫茶店はあまり開催できなかった。 ● 会議等での意見は発信するスタッフが偏っている。 ● 積極的に地域と協働したり、取り組みはできていない。 ● 最近の運営推進会議は紙面報告での開催となっている。 ● 地域からの苦情などは運営に反映しているか? という点。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
● 職員会議開催に向けた、マニュアルを作成する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 年 月 日 (: ~ :)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、鯨川、宮本、吉留(文)、森、津曲、松添、中釜、折田、麻生、鶴田、國生、鯨島、吉留(純)、川添

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	8人	4人	1人	17人

前回の改善計画	リモートによる研修もグループラインにて情報発信し、多くのスタッフが研修参加できる機会を増やしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	研修に関しては、グループラインを使用して、情報発信している。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4	9	3	1	17
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	5	7	1	17
③	地域連絡会に参加していますか	6	6	3	2	17
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	6	6	1	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 研修があると上司より情報があり参加者を集めている。 - 地域の会合等に参加している。 - 職員会議の中で研修している。 - 研修で得た情報などスタッフと共有できている。 - リスクマネジメントには委員会を中心に組み立てている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 研修の実施・参加 - コロナ禍で研修、会議などが中止になるなど行えなかった。 - 研修参加する人が決まっている。 - 何か起きた時にリスクマネジメントを話す機会はあるが、日頃からヒヤリハットを報告、記録する習慣がない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ブルーオーシャンのヒヤリハットを1人1件以上は書く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 年 月 日 (: ~ :)

9. 人権・プライバシー

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、宮本、吉留(文)、森、津曲、松添、中签、折田、麻生、鶴田、國生、鮫島、吉留(純)、川添

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	8人	1人	人	17人

前回の改善計画	
入職時より介護技術マニュアルを視聴する機会を設け、プライバシーに関する全スタッフの理解・認識を深めていく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
入職時、介護技術マニュアルを視聴する体制はできている。	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	14	3			17
②	虐待は行われていない	14	3			17
③	プライバシーが守られている	9	7	1		17
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9	5	1	2	17
⑤	適正な個人情報の管理ができている	9	6	2		17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 身体拘束、虐待は委員会を中心に勉強会を行っており、虐待等は行われていない。 - 入職時は介護技術マニュアルを視聴している。 - 人権、プライバシーの保護は守られている。 - 成年後見制度を利用している方はいないが、勉強会の実施し理解を深めている。 - 大事な情報は丁寧にファイリングしてある。必要なくなった情報はシュレッダーにかけるなどしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 基本的なプライバシーは守られていると思うが、他者のいる前で個人情報を大きな声で話している場面がある。 - 虐待はないが、利用者に対しての言葉かけが不適切な場面をみる時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、身体拘束及び虐待防止についての勉強会を、年2回以上は継続していく。	